

## 第6学年 道徳 学習指導案

八王子市立由木西小学校

平成24年10月26日（金）5校時

6年1組 男子5名 女子6名

- 1 主題名「おせち料理に願いを込めて」 内容項目4－（7）郷土愛  
資料名「正月料理」 東京書籍

### 2 ねらい

- (1) おせち料理を通して、我が国の文化や伝統に対する理解を深め、日本人としての自覚と誇りを大切にしようとする心情を育てる。

道徳的心情	道徳的判断力	道徳的实践意欲と態度
料理に込められた願いや先人の知恵を知り、継承・発展させていこうとする。	伝統食を通して、日本のよさについて考えることができる。	自分の生活を振り返り、日本の伝統や文化を、大切にしようとする態度を育てる。

### 3 主題設定の理由

- (1) ねらいとする価値について

日本の文化や伝統に興味・関心をもち理解することは、日本を知ることであり、自分が生まれ育った地域や国を愛することにつながると考える。また、日本の文化や伝統から、その中に息づく日本人の心を感じることができる。普段何気なく見聞きしている日本のよさを見つめる機会を意図的に設定することで、国を愛そうという心情を育てていくことが大切だと考える。日本の文化や伝統の中に込められた日本人の心を知ること、改めて日本のよさに気づき、国際社会においてもお互いの国の文化を尊重しようという意識にもつながると考え、本主題を設定した。

- (2) 児童の実態

昨年度より、家庭科の時間に学習したことを、各家庭で実践する機会を設けている。特に調理実習後には、家庭で実践した様子を写真やイラストでまとめ、家庭からもコメントをもらう活動を継続している。長期休業期間も活用し、5年生の時には料理を一品作ること、今年度の夏季休業期間は一食分の献立を考え作ることを課題とした。5年生の冬季休業期間には、一品料理に挑戦としつつ、可能な限りお正月料理に挑戦してみようと呼びかけた。その中で、季節に関連する料理に挑戦したのは、約半数だった（七草粥1名、お雑煮3名、おせち料理1名）。また、その時の会話から、正月におせち料理を食べる習慣が減ってきていることも分かった。

学校給食では、給食便りや昼の放送で給食の献立について説明されると、給食中の話題にする児童もいる。今までの学習を通して、産地や品種については、関心を高めている。今後も、日本には四季に応じた旬の味があり、行事に応じて人々の健康や健やかな成長を願って作られる伝統料理があることを知り、食に関する関心を高めていきたいと考える。

また、日常にある日本の風土や歴史、文化が生み出してきた優れたものに目を向けることにより、日本人としての意識や自覚をもつことへとつなげていきたい。

### (3) 資料について

正月料理から、日本人の心、日本のよさを見つけ出した知見資料である。資料から日本人の人を思う温かさや知恵を感じることもできる。おせち料理には海老は長寿、数の子は子孫繁栄、鰯は出世、蓮根は先が見通せるようにという願いや意味がある。児童がなにげなく食べていた料理に、多くの意味が込められていることを理解することで、古くから伝わるものの良さに気付かせ、ねらいに迫りたい。

## 4 研究主題とのかかわり

### (1) 食の視点

- ・ 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史などを理解し、尊重する心をもつ。

## 5 本時における具体的な手立て

### (1) 導入の工夫。

近年は販売購入することも多いおせち料理。この時期、家庭でも、目にし始める予約の広告や写真を提示することで、興味を惹きつけたい。また、この時期に取り上げることで、家庭でも話題にし、伝統食への見直しの機会になることを期待している。

### (2) 提示資料の工夫。

児童に、おせち料理のイラストと意味が書かれたプリントを配布する。おせち料理には、どのようなものが入っているか知らない児童にも、視覚的にとらえることができるようにする。

また、児童が興味・関心を示した料理を取り上げることで、児童の実態に応じた意見交流ができるようにする。

### (3) それぞれの料理が入っている理由について、予想する時間を設定する。

おせち料理には、語呂合わせや縁起を担いだ食材が多い。その楽しさを児童に提示することで、興味をもって学習できるようにしたい。また、味付けが濃いことや重箱に入れることで、正月期間は火を使わず、家族がゆっくり過ごせるようにという温かい気持ちが隠されていることにも気付かせたい。

## 6 本時の学習

### (1) ねらい

- 我が国の文化や伝統に対する理解を深め、日本人としての自覚と誇りを大切にしようとする心情を育てる。

### (2) 展開

児童の主な活動	○指導上の留意点 ☆評価
<p>1 日本や日本のよさについて考え、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>四季がある。</li> <li>食べ物がおいしい。</li> </ul> <p>2 おせち料理と聞いて思い浮かべることを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お正月に食べる料理。</li> <li>重箱に入った豪華な料理。</li> </ul>	<p>○ 思い浮かべたことを全員に発表させる。</p> <p>○ 本時は、おせち料理を題材に、日本のよさを考えることを伝える。</p> <p>○ おせち料理の広告または写真を掲示する。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>おせち料理にはどのような願いが込められているのかな</p> </div>	
<p>3 料理に込められた願いを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>こんぶ …「よろこんぶ」の語呂合わせ</li> <li>里芋 …「子宝・子孫繁栄」を祈願</li> <li>鰯の焼き物 …出世魚から「出世」を祈願</li> </ul> <p>4 資料を読み、どのようなことを感じたり考えたりしたか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一つ一つに意味があることを知った。</li> <li>昔の人の願いがよく分かった。</li> <li>知恵があると思った。</li> <li>食べ物を大切にしている。</li> </ul> <p>5 自分の生活を振り返り、日本人のくらしや文化、伝統について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旬の食べ物がある。</li> <li>行事にちなんだ料理がある。</li> <li>様々な行事で成長や幸せを願っている。</li> </ul> <p>6 教師の説話を聞く。</p>	<p>○ どのような意味があるか、予想する時間を設定する。</p> <p>○ 語呂合わせに由来するもの、願いが込められているものがあることを知らせる。</p> <p>○ おせち料理の説明をしながら、料理に込められた願いや意味を理解させる。</p> <p>☆ 料理に込められた思いや願いが分かる。</p> <p style="text-align: right;">＜食育＞</p> <p>○ 日本人の知恵や日本のよさに気付くことができるようにする。</p> <p>○ 日本人のくらしや文化、伝統などを想起させ、日本のよさに気付かせる。</p> <p>☆ 日本人のよさや日本人の願いに気付き、日本を愛する気持ちを深めている。</p>